



昼間は暑くなく気持ち良い日が増えてきましたが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがい・衣類の調節などをして、かぜを予防しましょう。青梅みどり第二保育園では、「保育園で見られる感染症」のボードを玄関に置いてあります。日々の感染症状況などを載せますので、ご覧ください。

10月11月12月の保健行事予定

・全園児健診

10月3日（木）午前 9:30 ごろから

※0歳児～5歳児クラス全員対象

※9時までに登園をお願いします。

※全園児健診は、春と秋年2回行われる健診です。全員に受けていただく健診です。

体調不良以外お休みしないようお願いします。

※10月の健診を受けられなかった場合は、11月の健診を受けて頂くこととなります。

・乳児健診

11月6日（水）午後 1:15 ごろから

※0歳児 1歳児クラス

・乳児健診

12月4日（水）午後 1:15 ごろから

※0歳児 1歳児クラス



9月の感染症など	罹患者数
手足口病	4名
新型コロナウイルス感染症	0名
溶連菌感染症	1名
とびひ	3名

西多摩地域では、9月中「手足口病」「新型コロナウイルス感染症」の感染者数は横ばいとのことでした。

青梅みどり第二保育園では、9月も「手足口病」にかかった子がいました。

このなかに、平熱で食事がいつものように食べることができているが、手足に発疹があるため受診したら「手足口病」と診断された子がいました。

そのため、手足口などに発疹があるときは、感染症かどうかをみて頂くために皮膚科受診をお願いする場合がありますのでよろしくお願いします。

流行性角結膜炎(はやり目)に気をつけましょう

青梅みどり第二保育園では、昨年の9月から10月にかけて「流行性角結膜炎(はやり目)」が流行りました。

「流行性角結膜炎(はやり目)」は、アデノウイルスの感染症で起こる、結膜炎の中でも一番典型的な病気で、1歳から5歳によく見られます。潜伏期間が8から14日と長く、目の充血、多くの目やに、涙に加え、リンパ節の腫れや痛みなどを伴います。感染力が強いので、発症したら医師の指示に従い、許可を得てから登園しましょう。

症状は発病してから1週間ぐらいがピークですが、完治には2から3週間かかります。

感染力も強いため、タオル、ティッシュペーパー、洗面器など、顔に触れる物の共有は控えましょう。

